



新着本案内2月号

愛知みずほ大学瑞穂高等学校
瀬木学園図書館



「小泉今日子書評集」小泉今日子著 (019.9/コ)



読売新聞の書評欄に掲載されたものが本になりました。10年間に小泉今日子さんがどんな本を読んで、どんな言葉を使って紹介しているのかも興味が沸きますね。97冊の本が紹介されています。

「世界一ときめく質問、宇宙一やさしい答え」



ジェンマ・エルウィン・ハリス編 (033/ハ)
大人になっても知らないことは山ほどあり、誰もがそのことを認めたくない気持ちが少なからずある。この本は、そんな知識の隙間を埋めてくれる、良識のつまった頼りがいのある本です。

「君に伝えたいこと:15歳の人生レッスン」姜尚中著(159.7/カ)



もし家族や学校といった環境に悩んでいるとしたら、皆さんにはまだたくさんの時間があることを伝えたい。と著者は言っています。未知のものがあり、時間があれば必ず出会いがある。若い皆さんへのメッセージ本です。

「秘められた名古屋:訪ねてみたいこんな遺産」



水野孝一 ほか著 (291.55/ミ)
日本で唯一だった霊柩電車の運行、カラフルな金属製狛犬、名古屋と深いかわりがあった中国の楊貴妃。無類のまち歩き好きが案内する、ちょっとディープな名古屋の案内本です。

「池上彰の世界の見方:15歳に語る現代世界の最前線」



池上彰著 (304/イ)
地図、お金、宗教、資源、文化、情報の6つのテーマで、世界のことを解説した本です。東京の九段中等教育学校で行った授業をもとに書籍化されました。

「世界にもし日本がなかったら」池間哲郎著 (319.1/イ)



日本は侵略者か解放者か?アジアの人々が教えてくれた日本の姿が紹介されています。日本が嫌いな日本人が「日本の愛し方」を発見できるかも知れません。

★進路関係の本が入りました★

「市役所で働く人たち」谷隆一著 (318.3/タ)

「中学生・高校生の仕事ガイド 2016-2017年版」

進路情報研究会編 (366.29/シ/2016-17)

「介護福祉士になるには」渡辺裕美編著 (369.17/ワ)

「保育士の日」WILLこども知育研究所編著 (376.14/ウ)

「保健師の日」WILLこども知育研究所編著 (498.14/ウ)



進路関係のシリーズ本にはこんなものがあります。
・「しごと場見学!:しごとの現場としくみがわかる!」
・「なるにはBooks」
・「医療・福祉の仕事見る知るシリーズ」など。

「譲渡された鉄道車両:旅する電車たちが大集結」



渡部史絵著 (536/ワ)
あの車両たちは今いずこ...。地方のローカル鉄道では、大手民鉄やJRで不要になった車両が走っています。中には、塗装もそのままの車両があるそうです。第2の職場で疾走する車両たちが紹介されています。

「みつばち高校生:富士見高校養蜂部物語」



森山あみ著(646.9/モ)
長野県富士見高校には全国でも珍しい「養蜂部」があります。ひとりの女子高生がはじめた養蜂部が、創部3年で「農業高校の甲子園」とも称される日本学校農業クラブ全国大会で優勝するまでの奇跡の物語です。

「ピースフル:現代版判じ絵本」倉本美津留文,本秀康絵 (726.6/ク)



屁をする岩の絵=「平和」。毛の長いハチ公の絵=「健気」。答えを口に出すと元気になれる、遊べる絵本です。江戸時代に庶民のあいだで流行った、目で見るとなぞなぞ「判じ絵」が現代に蘇った、グッとくる解説文付きです。

「新・スクラム:進化する「1cm」をめぐる攻防」松瀬学著 (783.48/マ)



イギリスの激戦の地でなにが起きたのか。とくにスクラムにスポットライトを当て、ラグビー日本代表の深淵なる戦いをつまびらかにする。ジャパンのスクラムを世界レベルに引き上げたマルク・ダルマゾの「哲学」も初公開!

「よりぬき英語で読む世界昔ばなし」ベンジャミン・ウッドワード編

「よりぬき英語で読む日本昔ばなし」(837.7/ウ)



誰もが知っている有名な昔ばなしが、やさしい英語で紹介されています。全訳と丁寧な語句の解説付きなので、辞書なしでも楽しめます。

「神様の御用人5」浅葉なつ著 (913.6/ア/5)



晴れて御用人の“代理”から“本採用”となった良彦。しかし待遇は今までとまったく同じらしい。そんな良彦に、今回も神様からの容赦ない御用が降りかかる。神様と人の子の温かい絆の物語。第5巻です。

「浮雲心霊奇譚:妖刀の理」神永学著(913.6/カ/2)



時は幕末。動乱の世を背景にした様々な怪事件を、一人の「憑きもの落とし」が人知れず解決へと導いていた。その男の名は「浮雲」。男が目に赤い布を巻いているのは、死者の魂を見据える「赤い瞳」を隠すためだった。シリーズ第2弾です。

「東京無国籍少女」山邑圭著,押井守監修 (913.6/ヤ)



21世紀初頭、内戦状態が続く日本列島。無国籍軍に所属する藍は狙撃兵のリーダーとなるが、突然の空爆により意識不明となってしまう。映像版「東京無国籍少女」では描かれていない空白の時間が蘇る!

「本をめぐる物語:一冊の扉」中田永一 ほか著(913.68/ナ)



8人の人気作家たちが紡ぐ様々な「本の物語」が1冊になりました。高校の部室、好きなキャラの二次創作小説に没頭していた私は、先輩からある耳慣れない指摘を受けて、自分の作品の弱さを知ること...。